

の場で、 伎は三百年以上前から始まったと言われ 存伝承。年に一度、「子供伝統芸能発表会」 一説によれ 練習の成果を披露しています。 ば、 学校の子ども達は歌舞伎を保 有屋小学校の子ども達は番楽 や金山町の 番楽は六百年以上、 重要な伝統芸能で 歌舞

10月14日、中央公民館を会場に「子供伝 統芸能発表会」を開催。特別出演の「幅神 楽保存会 (舟形町)」と「及位の童歌保存 会(真室川町)」が発表された後、町内2 団体による公演がなされた。

▼1~7有屋少年番楽。口上で長い台詞を 披露。「獅子舞」では舞い手の巧みな手さ ばき、「三人太刀舞」では太刀くぐりが、 大きな見せ場となった。

の役者の動きが醍醐味。

及住の童歌保存会 (真室川町)

▼8~13明安子ども歌舞伎伝承会。演目 は「菅原伝授手習い鑑 吉田社頭 車引きの 場」。隈取という化粧や、見得や六法など

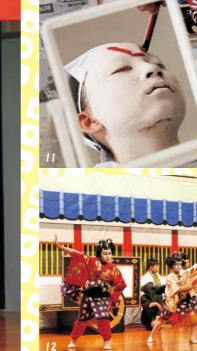
地域の文化を紡い

2つの団体と

幅神楽保存会 (私町)

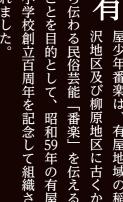
及位地域に住む佐藤壽也氏が、祖母ト 150年以上の伝統を持つと言われ、五 リヨさんから口伝えに聞いた童歌を保 穀豊穣・家内安全・交通安全・厄払い 存し、伝えていこうと、及位の童歌の 等を願って舞われています。昭和63 継承が始まりました。学校の課外学習 年2月、旧長沢小学校校舎のこけら落 と連携し、平成17年には及位の童歌 としで地域の方々の手ほどきを受けた 保存会が結成。現在は、及位地区の子 児童が舞い、それがきっかけで幅神楽 供と大人を中心に、真室川北部小学校 保存会が創設。現在は、幅地区内の大 の児童たちが一緒になって継承してい 人の指導者と男子児童3人が一緒に活

















ます。